



# 園長だより♡

No.42 R6.3.18 (Mon).

明日でよいよ今年度も終了ですね。

**登園時**の朝 私、この頃、南門でバスや送迎で来てくれる子どもや保護者様をお迎えしているんですが…。

**扶組**の時 毎朝パパさんが送って来てくれていたさくら組のA君。門の前で「行ってきます」とスッとパパから離れて行く姿に「パパさん」より「ママさん」までついて行っている時は「いまで…」と思っていたんですが、大人って勝手なものです。実際に行けるようにすると寂しいものですね。」と呟っていたのは、**ママさん**と**パパさん**。

**うめ組**の時、毎日パジャマで通ったB君のママ、園に行きたくなくて「泣いている子を見るたびに、着がえたら出来ず、苦戦しています。」が門の前で…。「泣いている子を見るたびに、着がえたら出来ず、苦戦しています。」  
「ママさん大丈夫です。必ず笑顔で来られるようになりますからパジャマでもあんな頃も(パジャマ登園の頃)も、何でもいいので、とにかく来て下さいね。お話をさせて頂き、普くの間パジャマ登園が続きたいです。そんなB君も、今では元気に「おはよう」笑顔いっぱい登園してくれるようになりました。

先生達からもこんなコメントが…

「もうすぐ年中だ」からできて当たり前と思わず、今までの頑張りにより、当たり前のようになれるように、なれたことを子ども達に伝え、日々沢山の励みと感謝を感じた。

今日は温かい出来事がある。今週の子定と朝の会で伝え、「今日は〇君の誕生日だよ」と言うと、子ども達から自然にパチパチ

拍手が。(レガモくんは)1年明け、祝いの歌をみんなに歌って、その優い自然に出た。いいね〜と、スベスベ、パチパチ〜と思いました。

心の成長、表面的には分かり辛けれど、子ども達は一日一日、園という社会の中で様々な感情を共有したり、時に衝突したり、日々成長しているんですね。是非春休みには先生のコメントにもありました様に、出来るようになった事を当たり前と思わず、ひとつひとつを口に出して褒め、

学校へ行たうも、お母さん「〇〇になったら、〇〇ふじになったらも出来ない」とではなく、「こんなにもたくさん事が出来るようになったんだね」「大きくなったんだね」「頑張ったんだね」「だから〇〇になれるんだね」と励まし、自信に変えて4月をお迎え下さいね。

「戸外あそびで、担任に寄っていた子が、戸外へ駆け出し、夜たちと好きなあそびを見つけ、それを楽しんだ姿が見られ、嬉しく思いと共に少し寂しく思った。4月からクラスの友だちと集団あそびや行事、昼食を食べたり、日々の関わりがそれだけの日々が大切だね」と実感した。

進級・進学は嬉しい事ではありますが、きっと不安な想いもあるはず!

園長だよりをお読み頂き、ありがとうございました。園での子どもの姿があまりにかわいくて、愛らしくて！私だけの胸に留めておくにはあまりに勿体なくて！独断と偏見混じりではありましたが、NO.42まで続けさせて頂きました。「読みました〜」と送迎時に声を掛けて下さったり、連絡帳で感想を頂いたりと、何よりの励みになりました。



読み書き

お母様から頂く。「園長先生、いつもありがとうございます。」の  
ひと言が、嬉しくて、私もみんなに嬉しいんだから、子ども達に  
声を掛けるひと言ひと言の「よく頑張ってるね」、「すごいね」、「偉いね」  
などの賞賛、褒める言葉、大切な訳で、カに存るんだな〜  
褒める事、大切だな〜と、改めて身をもって感じます！

一年間、お読み頂き、本当にありがとうございました。



本年度をもって理事長先生がご退任。3月11日、ほいで美乃里先生が  
ご退職されます。お二人よりコメントを頂いていきますので、掲載させて  
頂きます。

この度、一身上の都合により、今学期をもちまして  
退職をする運びとなりました。  
昨年10月末に、約2年ぶりに戻ってきてから、本当に  
「あ~~~~!!! 〽️」という間の、充実した5ヶ月間でした。  
子どもたちの「みのり先生〜!!」と呼んでくれる声、  
泣きながらも自分の気持ちを伝えようとする一生懸命な姿、  
読み聞かせに集中する真剣なまなざし、  
外遊びでのキラキラ眩しい笑顔... そんな志都呂幼稚園の  
子どもたちの純粋な温かさが、私のバの栄養となり、  
今後の人生の励みになってくれるはず。そう確信できていることに、  
感謝の気持ちでいっぱいです。  
本当にありがとうございました！

お助けマンの号  
山岡美乃里

理事長退任のお知らせ

この度、志都呂幼稚園を退職することになりました。  
先ずは長い間、志都呂幼稚園の理事長として勤めさせて  
いただきましたことに感謝を申し上げます。  
平成元年前任者でありました高部正男様が病気い  
り死去され、後任として私が平成2年1月1日以来34  
年間つとめさせていただきました。

当時志都呂自治会長とありました横原恒夫さんから自治  
会として推薦、志都呂幼稚園の理事長を受け、水との  
言葉でありました。当時私は56歳で若齢であり  
なを免学に疎んじており、お断りを申し上げたが  
何でも受けて水との言葉に押され引受けたので  
あります

以来今迄、長い間、時の先方やPTAの皆様には  
お世話になり、なんとか在任中において大きな事故も  
なく今日を迎えました。

園の中では園児達にも理事長先生と呼はれ、かわい  
子供達、園まつり話したり、質問を受けたりと、かわい  
びやがやと楽しい時間を度々過しました。はい、長く  
ひたしんだ志都呂幼稚園ともお別れです

今後は後任理事長や園長先生の下で決然者一本  
となつて志都呂幼稚園の運営にがんばって下さい  
これから園の繁栄を祈念して退任の挨拶とい  
たいです。  
齋藤郷志

今後の今後のご活躍、ご多幸をお祈り致します。